

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 5年 9月 14日

事業者名 株式会社日立プラントサービス



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針

「ソリューション提案型総合エンジニアリング企業」として持続可能な社会の実現をめざし、企業活動・事業戦略の両面で貢献いたします

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	子どもの教育や行事支援を通して、地域社会に貢献します。 ■浄水場(北海道)近くの小学生に、「環境教室」を年1回開催 ■夏祭り(東京)で社員をボランティアスタッフとして派遣 ■月に一度、(九州)支店周りの清掃を行っている
人権・平等・労働	健康経営やダイバーシティの実現に向けた職場環境づくりの推進や各種研修の整備が評価され、各種認証を取得しました。 ■経済産業省と日本健康会議「健康経営優良法人2023(大規模法人部門)」 ■愛知県:「あいち女性輝きカンパニー」
産業・技術	安全・高品質なサービスを効率的に提供する工夫をしています ■安全を第一に、品質・納期・コストでお客さまに満足いただくため、模擬プラントによる体験実習実施 ■施工ロボットの活用をはじめとする業務のDX化へ挑戦
環境・ワンヘルス	「きれいな水」「クリーンな環境」事業を通して、持続可能な社会の実現に貢献しています ■冷蔵倉庫の30%の省エネ化と2020トンのCO2排出量削減 ■リサイクル可能なステンレス製プラント機器の製作

◆ SDGs 達成に向けたパートナーシップ

産官学すべての領域でSDGs達成へ向けパートナーシップの構築をしております。

■横浜市のSDGs認証制度(Y-SDGs)で、「上位」認証を取得

■人々の健康と長寿を実現する再生医療研究のため大阪大学と連携

■従来冷媒の数千分の一の環境負荷であるCO2冷媒冷凍機の普及に向けて日本熱源システム(株)と協業

■SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。

申請年月 2023年9月

事業者名 株式会社日立プラントサービス



Table with columns: No, 分類, 項目タイトル, 項目, 必須・選択, 関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況, 政令市のSDGs登録制度への登録状況, 具体的な取組, 実施状況, 実施経過(1年後), 対応する主なSDGs, 関連する総合計画30の取組事項. Rows 1-12 describe various initiatives like '经营理念の共有', '法令の遵守', '事業継続計画(BCP)', etc.

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs			関連する 総合計画 30の取組事項					
						登録済の 宣言・登録制度等 の名称	未登録	未登録	実施予定項目の 予定開始年月		開始年月	5	8	10									
															記載省略可能項目								
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須						・eラーニングにより、同問題の基礎的内容を正しく理解すると共に、LGBTQや外国人問題等、さまざまな人権課題についても知識を広げ、人権を尊重する社員となるよう育成を図っている。	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり				
																	5.1, 5.b	8.5	10.2, 10.3				
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須							・採用選考において差別を発生せしめぬよう面接官に事前教育を行っている。 ・人事処遇評価は能力・成果を基にしており、性別等の差異は設けていない。 ・ハラスメント防止について、社内ホームページに「明るく働きやすい職場を」を掲載し、ハラスメントに対する会社の姿勢、会社の罰則規程、相談体制などの社内周知を行っている。 ・定期的に全社員を対象にeラーニングによるハラスメント教育を実施している。	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり			
																		5.1	8.5	10.2, 10.3			
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須							・eラーニングにより、同問題の基礎的内容を正しく理解すると共に、LGBTQや外国人問題等、さまざまな人権課題についても知識を広げ、人権を尊重する社員となるよう育成を図っている。 ・新人研修などの各種研修において人権教育を行っている。	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり			
																		4.7	5.1	10.2, 10.3			
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須							・作業中の事故等防ぐために、過去の災害事例を用いた「繰り返し型災害防止/作業要領確認書」を使用し、再発防止の徹底を図っている。 ・1回/月以上、定期的に安全衛生会議を実施し、災害事例、法改正等の情報を伝達し、災害防止活動を実施している。 ・現場作業所においては、協力会社の方々に安全に作業を行っていただくため、現場入所時には「作業所初任時人前教育」を行い場内での安全確保を行っている。	実施中											11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
																		8.8	9.1				
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須							・フレックスタイム制度、休日振替制度を導入し、柔軟な勤務体制を認めており、多様な働き方を促進している。 ・毎週水曜日・金曜日にノー残業デーを定めている。 ・建設業における24年度36協定対策として、23年度から同様の条件で管理を行い各事務所、現場において働き方改革を行い、法令遵守に向けた問題点の抽出と解決に向け、全社一丸となって取り組んでいる。	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり			
																		3.4	8.5, 8.8	10.3			
18	健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○						・社員へのフィジカル、メンタルヘルス対策として、産業医、保健師、臨床心理士と連携し、健康増進イベント(22年度は年間8回/食事、運動)、メンタルヘルスケア研修(22年度は8回/年)、職場環境改善研修(22年度は1回/期)の実施、相談窓口の設置等、職場と一体となり早期発見、早期対応による社員の健康促進を行っている。	実施中									12 健康づくり、安心して質の高い医療の提供			
																	3.4	8.5, 8.8					
19	人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須							・Hitachi Universityという全社員向けの研修教育システム上に、資格取得・ビジネススキル・語学教材など各人のニーズや興味に合うものを多数提供した上で、必要に応じ金額又は一部費用負担実施している。 ・業務に必要な資格を取得した場合は「奨励金」を支給する等の支援により教育促進をしている。 ・キャリア支援のための各種研修への参加を促進している。	実施中										1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり		
																	4.4, 4.5	8.5, 8.6, 8.8					
20	多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択							・フレックスタイム制度、休日振替制度を導入し、柔軟な勤務体制を認めており、多様な働き方を促進している。 ・在宅勤務やサテライトオフィスの制度を利用することで、出社せずに勤務することも可能である。	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり				
																	5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.1, 10.2				
21	仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○						・育児を行う社員については、育児休業期間(小学校1年修了までの通算3年間)、育児短時間勤務(子が小学校を卒業するまで)等、法定を上回る休業制度を設けている。	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援				
																	5.1, 5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.2				
22	仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○						・介護を行う社員については、介護休暇や時短勤務などの制度を設け、仕事と介護の両立を支援している。	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり				
																	5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.2				
23	障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択							臨床心理士による定期面談等を実施し、障がい特性に応じたケアを行い、定着支援を行っている。	実施中								11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援				
																	1.3	8.5, 8.8	10.2				
24	女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択							・女性社員比率と女性管理職比率の同率化に資する目標を設定している。 ・女性の活躍推進に関する情報を公表している。	実施中								15 ジェンダー平等の社会づくり				
																	5.1, 5.5	8.5, 8.8	10.2				
25	キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択							・浄水場近くの小学生の生徒を対象に、「環境教室」を年1回開催している。	実施中								1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実				
																	1.2	4.4	11.3				

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs	関連する総合計画30の取組事項				
						登録済の宣言・登録制度等の名称	未登録	未登録	北九州市		福岡市	実施予定項目の予定開始年月	開始年月							
														記載省略可能項目						
26	産業・技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須						・「ISO9001」、品質マネジメントに関する認証を取得している。 ・全国的设计、施工における不具合事例のデータベースを作成し、フィードバックできる環境を整えている。	実施中				9 9.4	11 11	12 12.8	20 安全で安心して暮らせる地域づくり		
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須						・「ISO14001」、環境マネジメントに関する認証を取得している。 ・下水処理場で使用される、処理水へのマイクロプラスチックの懸念が不要な「サステイナブル」を提供、金属製であるためリサイクル性も高く、資源消費の削減にも寄与する。きれいな海を守りながら、サーキュラーエコノミーの実現へ貢献している。 ・日本熱源システム社と協業し、大型冷凍倉庫を中心に環境に優しいCO2冷凍機を提供。従来のフロン冷媒と比較して地球温暖化係数が数千分の一となるCO2冷媒を使用しているのに加え、20%以上の省エネルギーを実現しており、地球温暖化の防止に貢献する。お客さまが環境に優しく事業を行うことに寄与している。	実施中				9 9.4, 9.5	10 10.2	17 17.16, 17.17	7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進		
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択							・協創の場となる環境イノベーションセンターを拠点に、空気・水・エネルギーの最適利用、効率の良いプロセス技術確立、環境調和などをテーマに、オープンイノベーションを通して、お客さまと社会の課題解決と新たな価値創造に貢献している。	実施中				9 9.1, 9.5	11 11	12 12.8	8 中小企業の振興	
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択												11 11.a	14 14.a, 14.b,	15 15.6	2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活力向上	
30	環境・ウェルネス	DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択						・社内に業務改革プロジェクトを発足して、デジタルを活用した社内システムを構築して生産性向上に取り組んでいる。 ・在宅勤務など柔軟な働き方にも対応した、IT施策の導入を実施している。 ・クラウドを活用したSaaSなどを活用して、スピーディにITサービス導入して生産性向上を実施している。 ・ワークフローを活用して、ペーパーレス化、ハンコレス化を推進している。	実施中					4 4.4	8 8.2	9 9.1	5 デジタル社会の実現	
31		多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択						・企業情報発信用のホームページは日本語版と英語版を作成している。	実施中							11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり		
32		廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○					・廃棄物に関しては、電子マニフェストでの運用を推進しており、適切に管理している。 ・有害化学物質に関しては、入庫の数量を適正に管理し、保管場所への入退出はセキュリティ管理を実施し、入場者の把握を行っている。	実施中					6 6.3	11 11.6	12 12.3, 12.4, 12.5	23 快適な環境の維持、保全	
33	脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。 または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.20)」に登録している。	必須	○					・社内利用機器更新の際は、省エネ機器(PC用モニター、複写機等)の採用に努めている。運用面では昼休み節電の呼びかけ、未使用時スタンバイ電源スリープの設定、時間外作業時PCのロックなどの省エネ徹底を行っている。 ・省エネ機器、ハイブリッド車の採用(リース車)も検討している。 ・省エネ機器、省エネLED照明、省エネ空調機(省エネエアコン)の導入を推進している。 ・下水処理場(当社が運転管理を委託したサカイ)にて、水質とエネルギー消費量の両方を評価する二輪駆動を導入している。 ・省エネ機器の導入に伴って省エネ効果を確認し、省エネ機器の導入を推進している。 ・下水処理場の省エネ化に向けて省エネ効果を確認する省エネ機器の導入を推進している。 ・省エネ機器の導入に伴って省エネ効果を確認する省エネ機器の導入を推進している。 ・省エネ機器の導入に伴って省エネ効果を確認する省エネ機器の導入を推進している。	実施中					7 7.a, 7.b	11 11.6	13 13.3	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現		
34	感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.1~10)」に登録している。	必須	○					・本年の2類から5類への変更にもない、行動制限の緩和を行ったが、継続的な感染防止・拡大防止の社員意識高揚に努めている。 ・現場掲示ポスターで、新型コロナウイルスの予防を呼び掛けている。 ・手洗い・手指の消毒、うがいの励行、密な場所でのマスクの着用に努めている。 ・感染者発生時には、人事に報告するとともに、感染者周囲の体調不良者の有無の確認と体調不良者には、病院での受診・投薬・自宅での療養を勧め感染者の拡散防止を図っている。	実施中										3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進
35	プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.22)」に登録している。	選択	○											11 11.6	12 12.4, 12.5	14 14.1, 14.2	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全		
36	食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。 または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.33)」に登録している。	選択	○											2 2.1	12 12.3	16 16.6	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全		
37	農林水産物の地産地消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。 または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.25, No.28, No.34)」に登録している。	選択	○											2 2.4	14 14.2, 14.4	16 16.6	3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上		
38	生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.19, No.23)」に登録している。	選択	○						・生物の生息地に係る工場・ビル建設においては、生物対し工事による影響が出ない様に時期・期間、騒音・振動、汚染物質、発生材の管理等最大限の注意を図り、工事計画を策定する。 ・海洋や閉鎖性水域の汚染、富栄養化抑制に貢献する高度処理設備(ペガススなど)の提案及び納入実績がある。	実施中					13 13.1	14 14.2	16 16.4	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
39	環境に配慮した調達・商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択							・グリーン調達・サプライヤーの環境保全活動に関する事項(環境経営体制の確立、認証規格の取得推奨など)や、当社への納入品について環境負荷低減に関する事項(省資源、省エネ、リサイクル、製品含有化学物質の適正管理、適切な情報提供など)の遵守を要請するなど、サプライヤーとの取り組みを強化している。 ・サステイナブル・バイ・バイ・フォー・マーズ(詳細ツール「EcoVadis」)プラットフォームの活用によるサプライヤーのサステナビリティへの取り組みを評価。(2022年9月~) ・「サステイナブル」: 下水処理場の次設池設備に対し、プラスチック廃棄物削減、リサイクル、海洋プラスチック汚染防止等に貢献する経量回収用エネ(汚泥発生等)を確保。 ・「ペガスス」: 海洋や閉鎖性水域の汚染、富栄養化抑制に貢献する下水処理場の高度処理設備。 ・「土壌・地下水環境ソリューション」: 土壌・地下水浄化を現場のニーズに合わせた各種浄化技術の提供。 ・従来技術CO2削減率に加え、分機・回収技術とのシステム構築に取り組んでいる。	実施中					9 9.4	12 12.8	13 13.3	6 グリーン社会の実現	
40	緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.24)」に登録している。	選択	○											11 11.7	13 13.3	15 15.2	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現		
41	再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.21)」に登録している。	選択	○						・長期の現場事務所において、太陽光発電を採用し脱炭素に向けた活動を行っている。 ・下水消化ガス発電の提案活動を行っている。	実施中					7 7.2, 7.a	11 11.6	13 13.3	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。